

令和7年度 学校経営ビジョン

亀山市立井田川小学校

I 学校教育目標

生き生き 笑顔で つながって
～自ら学び つながり 心豊かにたくましく生きる 井田川っ子の育成～

II めざすビジョン

<めざす学校像>

あいさつと笑顔・思いやりがあふれる、楽しい学校

- *子どもたちが主体的に学び活動する学校
- *多様な想いや考えが活かされ、一人ひとりの子どもが大切にされる学校
- *保護者・地域とともに歩む学校
- *職員が働く喜びを感じる学校

<めざす子ども像>

他者と対話し、つながりながら、意欲的に学習・生活する子

- *学び合い、よく考え、想いを伝え合う子
- *自分の良さを知り、さらに伸ばそうとする子
- *認め合い、励まし合い、思いやりをもつ子
- *命を大切にし、健康に生活しようとする子
- *決まりやルールを守り、粘り強く最後までやり抜く子
- *地域のよさを感じ、未来に向け、たくましく生きる子

<めざす教師像>

仲間と協働し、学びの充実を通して、未来を創造する教職員

- *子どもを理解し、寄り添い、ともに生きる教職員
- *指導力の向上をめざし、意欲的に学び、実践する教職員
- *保護者・地域と積極的に関わり、信頼関係を築く教職員
- *チームの一員として活躍し、仲間と対話し、助け合う教職員
- *効率的に業務を遂行し、健康の保持増進に努める教職員

III 重点目標

- (1)学力・体力の向上を図り、主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくりに取り組みます。
- (2)人権を尊重し、多様な仲間とつながり合い、高まり合う集団づくりを進めます。
- (3)井田川地区のよさを活かし、保護者・地域とともに歩む学校づくりを進めます。
- (4)教職員の同僚性・心理的安全性の高い、働きやすい職場づくりを進めます。

IV 本年度の重点プロジェクト

重点課題	対話力の向上	人権感覚の涵養	多様性への対応
具体的な内容	全ての児童が自分の考えや思いを適切に表現し、相手の考えや思いを的確に受け止め理解することができるよう、伝え合い・わかり合うための能力や技能を高め、相互理解を深める。	全ての児童が、目の前の課題を自分事として捉え、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができ、それが具体的な態度や行動にまで現れるようにする。	全ての教職員が、一人一人の児童の「良さ」を見つけ大切に生かしながら、全ての児童に学ぶ楽しさを体感させる授業づくりを進める。

目標の焦点化 (一点突破)	日々の授業や活動において、 <u>児童が主体的に話し合い、学び合う場面を増やす。</u>
成果指標 (数値目標)	①ほとんどの授業において、児童が対話し学び合う時間を、 <u>全体の4割以上</u> にする。 (教職員へのアンケート調査) ②「授業で自分の意見や考えを伝え合っている」児童の肯定的回答を <u>80%以上</u> にする。 (教育活動アンケート) ③「先生や友だちの意見をしっかり聞き、集中して授業に取り組んでいる」児童の肯定的意見を <u>95%以上</u> にする。(教育活動アンケート)